

あばっさ

vol. 24
アマゾンの声

* ご住所等ご変更ございましたらご連絡いただけますと幸いです。

特定非営利活動法人
熱帯森林保護団体
Rainforest Foundation Japan
〒154-0012 東京都世田谷区駒沢1-8-20
TEL : 03-5481-1912 FAX : 03-5481-1913
xingu@rainforestjp.com www.rainforestjp.com

HOW TO HELP
 <年会費> 大人: ¥5,000 18歳未満: ¥3,000
 ・郵便振替 00140-3-144187 熱帯森林保護団体
 ・三井住友銀行 東京中央支店
 (普)7066247 熱帯森林保護団体
 * 銀行からお振込の方は、
 お名前とご連絡先を別途必ず当団体までお知らせください。

当団体RFJはこの5月で30周年目に突入します。過去を振り返るほど暇ではなく、ただただその時に向き合わなければならない状況に応じ、精一杯支援してきました。最初に現地シンガーを訪れたのが1992年5月、リオサミットの時。アマゾンに足を運んだ回数が32回、2000日以上ジャングル暮らしをしています。

日本からの支援が初めてだったので、試行錯誤の連続でした。今でも初めてシンガーを訪れた時の強烈さは忘れません。インディオの人たちは殆ど全裸で、狩猟採集の営み。まるで石器時代にでも迷い込んだかと錯覚しました。視覚的に文明社会から見て稚拙に映る光景ですが、実は文明社会が失ってはいけぬ沢山の要素がこの地には残っていました。形にはなりづらい人としてのあり方や、この星のルールを熟知し畏敬の念を持って自然の恵みを頂き暮らしていること。そしてその姿勢は現在も続いています。彼らの社会で子殺し、親殺しは皆無です。私たち文明人の多くは人間主体で他の生き物の営みを壊し、物質的に便利で豊かな社会になるように、飽くなき追求をしています。現実はこの有様です。確かにスマホやAIの進歩は人類にとって大きな発展に貢献し、医療面でも劇的な変化により、沢山の命が救われていることも事実ですが、良い面だけでは無いような気がします。ジャングルで暮らすインディオの人たちと私たちの社会は同じ星の住民とは考えづらい価値観があります。最初の訪問から約30年が経ちインディオの社会も急激に変化し、服を着用しPCを使う若者もいます。人によっては独自の文化が崩壊した、とか文明化してしまっただけで感じ失望する方もいるかもしれませんが、私たち文明人が伝統文化や沢山の大切な事柄を失いつつある中で、インディオの未来の選択を語る立場ではないと私は思います。なかなかうまく説明できませんが、身体の中核にズシンとシンガー人であるDNAの誇りが通っていることを感じることは、支援事業の活動に参加して多々あります。長老は部族のためにいつでも命を投げ出す覚悟があり、その生き方を見ている次世代に受け継がれているように映ります。カヤポ族やジュルーナ族の青年たちは、「消防団」のメンバーとして、命がけで森を火から守っています。

30周年に臨み来年は現地からインディオリーダーを招き、アマゾンの存在を沢山の人が感じてもらえるイベントを考えています。私たちは「未来に向けてどこに行こうとしているのか」を真剣に考え、選択しなければならない大きな分岐点に立っていると私は思います。
(南 研子)

ラオ-ニヤメガロンが森を守るために立ち上がった！！

ブラジルの新大統領ボルソナロがアマゾンの森を金儲けの道具として、南米に拍車をかけた。インディオたちは「NO!!」の意思を示しました。

アマゾンの森林減少が過去10年で最高に！

ブラジル政府はアマゾンの森林面積減少が前年より14%増加し2008年以来最高になったと発表。この統計には二次林や6.5ha以下の小規模森林破壊は含まれず。Global Forest Watchによると2017年の森林減少は政府発表の69万haに対し347万haに達する。ボルソナロ新大統領の経済開発優先政策のもと、今後さらなる森林破壊の加速が懸念される。
[REDD Monitor他11月28日]

2017年 アマゾンの熱帯林の消失は九州の面積に匹敵しました

アマゾン熱帯林の月間減少面積が飛躍的増加

ブラジルNGOのImazonによるとアマゾン熱帯林の2018年6月の月間減少面積が飛躍的に増加し、2007年4月の記録開始以来の最高を記録。森林減少面積の歴史的低下からの反転傾向に科学者は警鐘を鳴らした。
[Mongabay7月25日]

伐採より、火災がアマゾンの森林劣化の原因

アマゾン南東部の森林減少についての衛星画像と地上データを組み合わせた炭素損失研究の結果、伐採跡地よりも火災跡地の回復が遅いことが判明した。
[Mongabay8月6日]

※ これらの情報は「ウータン」のWorld Forest Newsより抜粋

★アマゾンの森は地球の酸素供給源です。



原生林



大豆畑と残っている森



2017年シンガー居住区まで迫ってきた森林火災

東南アジアの熱帯林を守る「ウータン・森と生活を考える会」では、講演＋コンサートを何度か企画した。一度講演していただいた研子さんの、熱い想いに圧倒された。アマゾン先住民の窮状をなんとかしたい！とやむにやまれぬ想いで行動。「環境問題の解決」を超えた、人間同士の結びつき。

私達は、マレーシアの サラワク先住民の声にこたえて、熱帯林を守ろうとしていた。現地のことは現地に任せ、必要なフォローをする。自分たちは、日本での(熱帯林破壊につながる)消費や企業活動を変える。そう考え、行政や企業への働きかけに重点を置いていた。

「森とそこに暮らす生き物を守る」という目的は同じでも、私は心からその人たちに寄り添ってはいない。(ウータンのメンバーの何人かは、何度も現地に行き、しっかり現地の仲間になっているメンバーもいる)危険な目にも会いながら、長年アマゾンに足を運ぶ想いの強さ。

私がサラワクのスタディツアーに一人で参加した時、「東京の宿は研子さんと頼んどいたから」と仲間にいわれて、のこのこ泊めてもらいに行った。多忙な身で、提携しているわけでもない NGOの人間を受け入れてくださった。「何に注意して現地を見れば？」と尋ねると、研子さんの答えは(森林破壊の現状でも村人の戦いでもなく)「現地の昔話や歌を聴かせてもらう」だった。残念ながら泊まった村(ロングハウス)では喪中なので歌は聴けなかったが、このアドバイスは研子さんのスタンスをよく表していると思う。

森の精霊さんと私たちを繋いでくれる、長老ラオニはじめカヤポの人々は、もう家族のような気がする。来日時握手したラオニは、精悍な戦士、というより優しいジイちゃんに見えた。

家にある森の芸術家カマラの絵は、赤と黒のシンプルな蛇。何年も前の作品だが、今にも動き出しそうな生命力は変わらない。

美味しいイブレリコーヒー。珈琲好きの友人へのプレゼントにも。

先住民の、エコな収入源のハチミツ。

どれも私のお気に入りだ。

アマゾンの厳しい状況の中でも、めげない森の民と、どこまでも共に歩く皆さん。手をつないで、いい世界、つくりましょう！

支援文化地域(シグ-エリア)の世界



Photo by: RFJ & Satomi Shimogo

約30年、会費として熱い想いで支えて頂いている
井下さんとRFJひろしまの若きホープ国竹君
からのメッセージです。

「子どもを通じて見えるもの」

RFJひろしま支部 国竹 崇博

RFJとの出会いは、7年前の広島(宮島)で開催されたアマゾン報告会での合宿でした。当時、宮島でカヤックに乗れるから、と誘われるがままに参加したことを思い出します。アマゾンの現地報告を聞いた後、参加者が円になりそれぞれ感じたことを発表していました。みなさん素晴らしい自分の意見を発表していたので来るところを間違えた！と心の中では思っていました。自分の番になり、何か言いましたが、自分の言葉ではありませんでした。

始まりは恥ずかしいものでしたが、そこからRFJひろしまの活動に参加させて頂きながら、7年が経ち、また結婚し昨年一児の父となりました。この子が生まれてきたときには、純粋に無事に生まれてきてくれたことへの感謝と、これから先行きの見えないこんな世界へ飛び出てきて良かったのだろうか、元気に育てていけるのだろうか。といった不安がありました。

「7世代先を考えて行動する」これはラオニの言葉です。このときこの言葉が頭をよぎりました。アマゾンでは、その技術や物を取り入れると今後どうなるかを考えてから判断するそうです。

自分が世代を考えるとときになって、この言葉を突きつけられたような気がします。

「昔の人達があの技術を取り入れなければ、今の私たちが困ることはなかったのに」と、思うことが私はありますが、逆にそう思われてもいい年代になりました。

また、アマゾンの人々の考え方の大切さを改めて感じましたし、この子が大きくなってそう思わなくてもいい世界にしなければならぬと考えるようになりました。

RFJの活動は、熱帯森林保護であり、アマゾンで暮らす人々の生活を守ることです。一方で、私は自分たちのライフスタイルの矛盾を考え直す良い機会を頂いているのだとも思います。車の両輪のようにともに良い方向に進めるように、RFJの活動や、個人的な日々の暮らしを過ごし励んでいこうと思います。

引き続きコーヒーのご購入に宜しくお願いをします。



ご注文方法
変更のお知らせ

今までRFJホームページからイブレリコーヒーのご注文を承って承りましたが、販売システムの変更にあたり、製造元の株式会社ナチュラルコーヒーのサイトからご注文いただけるようになりました。

これまで通りFAXでも承っております。尚、RFJサイトのリニューアルに伴い、2019年3月31日をもってRFJサイトからのご注文を閉鎖いたします。何卒ご了承ください。

※各種クレジットカード、コンビニ支払い、携帯払いにも対応しております。詳しくはサイトをご覧ください。

イブレリコーヒーは
【コンセプトコーヒー・支援コーヒー】
のページからご購入いただけます。

<http://www.natural.coffee>

* インターネットアプリ【BASE】内にて「イブレリコーヒー」でも検索できます *